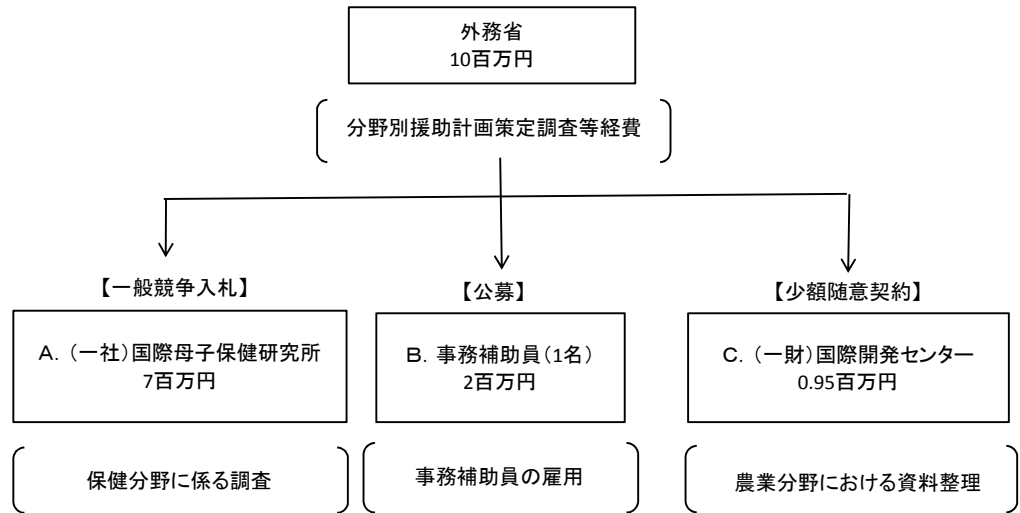


平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	分野別援助計画策定調査等経費	担当部局庁	国際協力局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	— ・平成23年度終了	担当課室	地球規模課題総括課	課長 松浦 博司				
会計区分	一般会計	施策名	VI-2 地球規模の諸問題への取組					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条1項ハ、3項、7項 外務省組織令第72条	関係する計画、通知等	政府開発援助大綱、政府開発援助に関する中期政策					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ODA政策の策定に際しては、我が国の比較優位のある活動にODAを集中することが極めて重要なため、適切な分野(保健、水・衛生、教育、環境、農業等)別の援助政策を策定するための基礎調査を行うとともに、関連業務を事務補助員を活用して適切に補助をする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	本経費は、適切な援助政策を策定する際の基礎調査として、被援助国のニーズや新たな開発課題、他のドナーによる先進的な取組、国際会議等における開発戦略に関する議論の動向等を把握した上で、我が国の比較優位のある活動にODAを集中するため、必要な項目についての調査を外部の調査専門機関に対して依頼するとともに、関連業務に係る相当な事務量に及ぶ資料整理に関する業務遂行を補助するために必要な要員を確保する。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	31	20	12	2	—	
		補正予算	—	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—	—		
		計	31	20	12	2	—	
		執行額	25	18	10			
		執行率(%)	80.6%	85.5%	83.3%			
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (26年度)
	各分野における開発政策を立案・推進すること を目標とし、政策立案数を成果指標とする。		成果実績		—	—	2	3
			達成度	%			66.7%	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	①分野別援助政策策定関連調査数 ②事務補助員の採用		活動実績 (当初見込み)	①回 ②人	①3 ②1	①2 ②1	①2 ②1 (①1 ②1)	— (①1 ②0)
単位当たり コスト	①3,963,750円／1回あたりの調査額 ②2,003,333円／1人あたりの年額所要額		算出根拠	①年額所要額(7,927,500円)／調査数(2回) ②年額所要額(2,003,333円)／人数(1人)				
平成23年度 (単位:千円) 予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	委託調査費	2,000	—	廃止				
	計	2,000	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大い場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	予算削減のなか、他事業との優先度の比較で事業をとりやめた。		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	廃止		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
廃止			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A. (一社)国際母子保健研究所			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	コミュニティにおける効果的母子保健 実施パッケージ策定のための調査作	6			
その他	海外文献検索等経費、管理経費	1			
計		7	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
賃金	事務補助員A	2			
計		2	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(一社)国際母子保健研究所	委嘱調査	7	1	99.75%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	事務補助員A	事務補助員の雇用	2	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(一財)国際開発センター	資料整理委託	0.95	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					